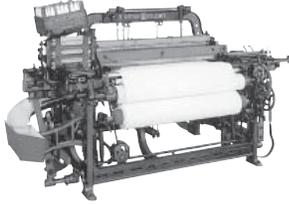


設立 -

1970年 -

1924

豊田佐吉、無停止杼換式豊田自動織機(G型)を完成。



1926

豊田佐吉発明の「自動織機」を事業化するために株式会社豊田自動織機製作所〈現 株式会社豊田自動織機〉を設立。



1929

精紡機の生産開始。

イギリスのプラット社と自動織機の特許権譲渡契約を締結。

1933

自動車製造のため自動車部を設置。

1934

乗用車用A型エンジンの完成。

1935

大衆乗用車A1型の試作車完成。



東京芝浦でトヨタG1型トラック発表会を開催。

1937

自動車部を分離独立し、トヨタ自動車工業株式会社(現 トヨタ自動車株式会社)を設立。

1940

製鋼部を分離独立し、豊田製鋼株式会社(現 愛知製鋼株式会社)を設立。

1944

大府工場の操業開始。〈 casting 〉

1949

東京、大阪および名古屋の各証券取引所に株式上場。

1953

S型ガソリンエンジンの生産開始。

共和工場の操業開始。〈自動車用エンジン、自動車組立〉

1955

車両部を新設。

1956

フォークリフトの生産開始。

1959

P型ガソリンエンジンの生産開始。

1960

シヨベルローダーの生産開始。

カーエアコン用コンプレッサーの生産開始。

1963

ダンプトラックの生産開始。

摩擦圧接機の販売開始。

1964

J型ディーゼルエンジンの生産開始。

1967

長草工場操業開始。〈小型商用車〉

パブリカピックアップおよびミニエースの生産開始。

カウンタータイプバッテリー式フォークリフト生産開始。

1968

オープンエンド精紡機を生産開始。

1970

高浜工場の操業開始。〈産業車両〉

1971

事業部制を確立。〈本社機構、繊維機械、産業車両、車両および大府工場〉

カローラバンの生産開始。

1973

6P型コンプレッサーの生産開始。

1977

繊維機械事業部からコンプレッサー事業部を分離。

クライスラー社およびフォード社に、斜板式コンプレッサーの技術供与。

1978

スターレットの生産開始。

高所作業車の生産開始。

1980

JA型エアジェット織機を生産開始。

1981

10P型コンプレッサーの生産開始。

1982

碧南工場の操業開始。〈自動車用ディーゼルエンジン〉

小型乗用車用C型ディーゼルエンジンの生産開始。

1985

自動車事業部からエンジン事業部を分離。

10PA型コンプレッサーの生産開始。

1986

デミング賞実施賞を受賞。



カウンタータイプエンジン式フォークリフト「X300」の生産開始。

1987

スプリンターシエロの生産開始。

電子事業室を設置。

1988

RX100型リング精紡機を生産開始。

米国で産業車両製造のため、トヨタ自動車株式会社との合併により、Toyota Industrial Equipment Mfg., Inc. を設立。

1989

米国でカーエアコン用コンプレッサー製造のため、株式会社デンソーとの合併により、Michigan Automotive Compressor, Inc. を設立。

1990

スプリンターカリブの生産開始。

PM優秀事業場賞を受賞。



1992

物流システム事業部を設置。

JAT600型エアジェット織機を生産開始。

自動倉庫の生産を開始。

1993

RX200型リング精紡機を生産開始。

1994

カウンタータイプエンジン式フォークリフト「X500」の生産開始。

中国で鑄造部品製造のため、豊田通商株式会社および六和機械工業股份有限公司との合併により、豊田工業(昆山)有限公司を設立。

リーチタイプバッテリー式フォークリフト「R500」の生産開始。

1995

フランスで産業車両製造のため、トヨタ自動車株式会社およびマニトウB.F.株式会社との合併により、Toyota Industrial Equipment, S.A. を設立。

2000年 -

7SB型コンプレッサーの生産開始。

カウンタータイプバッテリー式フォークリフト「B500」の生産開始。

インドで精紡機製造のため、キルロスカグループ(インド)との合併により、Kirloskar Toyota Textile Machinery Private Limitedを設立。

1996

JAT610型エアジェット織機の生産開始。

RX240型リング精紡機の生産開始。

コンプレッサー生産累計1億台達成。

1997

6SE型コンプレッサーの生産開始。

10S型コンプレッサーの生産開始。

1998

カウンタータイプエンジン式フォークリフト「GENEO」を発売。

ドイツでカーエアコン用コンプレッサー製造のため、株式会社デンソーとの合併により、TD Deutsche Klimakompressor GmbHを設立。

半導体パッケージ基板製造のため、イビデン株式会社との合併により、株式会社ティーアイピーシーを設立。

1999

ヴィッツの生産開始。

日産テクシス株式会社からウォータージェット織機事業を譲受。

1CD型ディーゼルエンジンの生産開始。

カウンタータイプバッテリー式フォークリフト「GENEO-B」を発売。

2000

スウェーデンのウェアハウス用機器メーカー BT Industries AB (現 Toyota Industries Sweden AB)を子会社化。

2UZ型ガソリンエンジンの生産開始。

東知多工場の操業開始。〈 casting 〉

2001

リーチタイプバッテリー式フォークリフト「GENEO-R」を発売。

トヨタ自動車株式会社からL&F販売部門を譲受。

社内カンパニーとしてトヨタL&Fカンパニーを設置。

RAV4の生産開始。

商号を株式会社豊田自動織機に変更。

2002

物流企画・物流センター運営のため、アドバンスト・ロジスティクス・ソリューションズ株式会社を設立。

東浦工場操業開始。〈コンプレッサー部品〉

ポーランドでディーゼルエンジン製造のため、トヨタ自動車株式会社との合併により、Toyota Motor Industries Poland Sp.zo.o.を設立。

2003

JAT710型エアジェット織機の生産開始。



カウンター3輪タイプバッテリー式フォークリフト「GENEO-E」の生産開始。

高所作業車等の製造および販売を行う株式会社アイチコーポレーションを子会社化。

2004

中国で鑄造部品製造のため、豊田通商株式会社および六和機械工業股份有限公司との合併により、豊田工業汽车配件(昆山)有限公司を設立。

米国でカーエアコン用コンプレッサー製造のため、株式会社デンソーとの合併により、TD Automotive Compressor Georgia, LLCを設立。

2005

集配金・売上金管理サービス、機械警備を行う株式会社アサヒセキュリティを子会社化。

小型乗用車ヴィッツのフルモデルチェンジ。



中国でカーエアコン用コンプレッサー製造のため、株式会社デンソーとの合併により、豊田工業電装空調圧縮機(昆山)有限公司を設立。

AD型ディーゼルエンジンの生産開始。



KD型ディーゼルエンジンの生産開始。



RAV4のフルモデルチェンジ。



2006

カウンタータイプエンジン式フォークリフト「GENEO」のフルモデルチェンジ。



VD型ディーゼルエンジンの生産開始。



2007

株式会社ワンビシアークイブズを子会社化。

マークXジオの生産開始。

